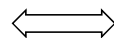


改革工程表2(年度別実行計画)

団体名及び部局・課名	鹿島都市開発株式会社	企画部事業推進課
改革遂行責任者	代表取締役社長	企画部長, 事業推進課長, 総務部長, 出資団体指導監

改革方針	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
【1今後の団体のあり方】 ・ホテル事業は引き続き継続 ・事業方策等将来を見据えた検討	会社による事業継続と将来を見据えた検討				
【2新たな中期経営計画の策定】 ・次期中期経営計画を策定し経営改善に取り組む ・経営改革推進会議・営業推進本部会議(各月1回開催)において進行管理を行う	[H22.4 鹿島ホテルビル新館の収支改善を盛り込んだ新館改善対策を策定・実施] ◆ 中期経営計画の策定(H22~H26) [H22.5月策定] 検討実施 → 検証・改善 [経営改革推進会議(毎月1回開催)] [営業推進本部会議(毎月1回開催)]	[新館改善対策の取組を継続実施] 検討実施 → 検証・改善等 [経営改革推進会議(毎月1回開催)] [営業推進本部会議(毎月1回開催)]	[新館改善対策の取組を継続実施] 検討実施 → 検証・改善等 [経営改革推進会議(毎月1回開催)] [営業推進本部会議(毎月1回開催)]	[新館改善対策の取組を継続実施] 検討実施 → 検証・改善等 [経営改革推進会議(毎月1回開催)] [営業推進本部会議(毎月1回開催)]	[新館改善対策の取組を継続実施] 検討実施 → 検証・改善等 [経営改革推進会議(毎月1回開催)] [営業推進本部会議(毎月1回開催)]
【3中期経営計画に基づく取り組み】 (1)売上確保への取り組み強化 ①ホテル宿泊稼働率の向上 H26目標値: ・宿泊稼働率71.5% ※H21実績 60.0% ・平日, 土日祝日の集客, 利用拡大	65.0% [64.7%]	66.6% [67.9%]	68.2% [69.0%]	69.8% [67.7%]	71.5% [67.8%]
②ホテル事業に関する利用者数の増 H26目標値: ・ホテル事業利用者数690千人 ※H21実績 615千人 ・ホテル全体で売上確保	647千人 [607千人]	657千人 [603千人]	668千人 [620千人]	678千人 [622千人]	690千人 [623千人]
③施設管理業務の受託件数の増 H26目標値: ・受託件数18件 ※H21実績 15件 ・競争力強化, 新規事業への参入	16件 [16件]	16件 [17件]	17件 [17件]	17件 [17件]	18件 [17件]
④テナント入居率の向上 H26目標値: ・テナント入居率80.0% ※H21実績 73.6% ・募集活動, 情報収集を重点的実施	75.2% [74.2%]	76.4% [71.9%]	77.6% [73.7%]	78.8% [71.5%]	80.0% [79.5%]

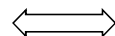
※注 []は目標達成状況を表示、



は改革期間及び推進事項を表示

改革方針	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
(2)債務超過の計画的解消 ・債務残高(H22.3月末) 5,976百万円	6億円以上の債務超過の解消				
	[132百万円を解消]	[133百万円を解消]	[292百万円を解消]	[212百万円を解消]	[195百万円を解消]
(3)地域企業等との連携 ・地域に貢献する企業として発展す ため地域企業等との連携	地域企業等との連携				
	[地域企業からの社外取締役 就任を検討]	[地域企業へ社外取締役就任 を打診]	[地域企業へ社外取締役就任 を打診]	[地域企業へ社外取締役就任 を打診]	[地域企業へ社外取締役就任 を打診]
【4県関与のあり方】 (1)県貸付金償還金の取扱い ・県貸付金の償還計画の見直し ・未償還残高 約101億円	償還計画の平準化 (H22~)				
	平準化計画に基づき償還				
(2)県の人的支援の縮減 ・会社の自立的な営業推進を図り、 人的支援を縮減	自立的な営業推進を図り、人的支援を縮減				
	[県駐在職員1名削減]				
【5進行管理結果の公表】	毎年度の進行管理結果を県議会に報告するとともに、ホームページ等で公表				
	[H22.6月 県議会報告] [H22.7月 ホムページ公表]	[H23.6月 県議会報告] [H23.7月 ホムページ公表]	[H24.6月 県議会報告] [H24.6月 ホムページ公表]	[H25.6月 県議会報告] [H25.6月 ホムページ公表]	[H26.6月 県議会報告] [H26.6月 ホムページ公表]

※注 []は目標達成状況を表示、



は改革期間及び推進事項を表示

改革工程表2(年度別実行計画)

団体名及び部局・課名	鹿島都市開発株式会社	企画部事業推進課
改革遂行責任者	代表取締役社長	企画部長, 事業推進課長, 総務部長, 出資団体指導監

改革方針	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
【1今後の団体のあり方】 ・ホテル事業は引き続き継続 ・事業方策等将来を見据えた検討	会社による事業継続と将来を見据えた検討				
【2新たな中期経営計画の策定】 ・次期中期経営計画を策定し経営改善に取り組む ・経営改革推進会議・営業推進本部会議(各月1回開催)において進行管理を行う	◆ 中期経営計画の策定 [H27.5月策定予定] 経営改革推進会議・営業推進本部会議による進行管理				
【3新たな中期経営計画に基づく取り組み】 (1)売上確保への取り組み強化 ①ホテル宿泊稼働率の向上 H31目標値: ・宿泊稼働率71.5% ※H26実績 67.8% ・平日, 土日祝日の集客, 利用拡大	69.3%	69.9%	70.5%	71.0%	71.5%
②ホテル事業に関する利用者数の増 H31目標値: ・ホテル事業利用者数690千人 ※H26実績 623千人 ・ホテル全体で売上確保	637千人	651千人	664千人	677千人	690千人
③宴会・レストラン部門の収支改善 H28目標値: ・5%削減(対25年度比) ・売上額に対するコスト(売上原価, 一般管理費)の割合削減	5%削減		収支改善を継続		
④施設管理業務の受託件数の増 H31目標値: ・受託件数18件 ※H26実績 17件 ・競争力の強化	年間受託件数18件				

※注 ◆- [] は対応時期(◆)が明確な事項を表示、 は改革期間及び推進事項を表示

改革方針	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
⑤テナント入居率の向上 H31目標値: ・テナント入居率80.0% ※H26実績 79.5% ・情報収集及び情報発信等	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
(2)債務超過の計画的解消 ・債務残高(H27.3月末) 5,004百万円	14億円以上の債務超過の解消				
【4県関与のあり方】 県貸付金償還金の計画的償還 ・未償還残高(H27.3月末)約88億円	平準化計画に基づき償還				
【5進行管理結果の公表】	毎年度の進行管理結果を県議会に報告するとともに、ホームページ等で公表				

※注 ◆- [] は対応時期(◆)が明確な事項を表示、 \longleftrightarrow は改革期間及び推進事項を表示